

1. 調査の名称

有明海・八代海再生方策検討調査

2. 調査実施主体

環境省

3. 調査の目的

有明海及び八代海の海域に流入する汚濁負荷物質の変遷と海域環境の変化の関係を把握するとともに、両海域にとって望ましい汚濁負荷量を検討し、地域の実情に応じた効果的な削減手法を含む両海域の再生のための方策を検討する。

4. 調査計画の概要

- ・ 陸域から流入する汚濁負荷量について、過去からの変遷を推定し、汚濁負荷量と海域環境との関係を把握する。
- ・ 海域にとって望ましい水質レベルと、その達成のために必要となる汚濁負荷の削減量を検討する。
- ・ 地域の実情に応じた汚濁負荷の削減のための効果的な対策を検討する。
- ・ その他、有明海・八代海総合調査評価委員会における議論を踏まえ、両海域の環境の保全及び改善のために必要な方策を検討する。

5. 特別措置法第18条第1項各号との関係

第3号（汚濁負荷量）